



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 リンテック株式会社

コード番号 7966 URL <http://www.lintec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大内 昭彦

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長

(氏名) 小川 純一

TEL 03-5248-7713

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	46,889	2.0	3,003	19.3	3,447	35.0	2,375	38.9
25年3月期第1四半期	45,955	△12.8	2,517	△53.3	2,552	△52.9	1,710	△53.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 5,811百万円 (20.2%) 25年3月期第1四半期 4,834百万円 (△8.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	31.80	31.77
25年3月期第1四半期	22.89	22.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	218,374	148,101	67.4
25年3月期	216,048	143,569	66.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 147,103百万円 25年3月期 142,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	21.00	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	210,000	10.0	15,000	42.0	15,000	36.6	10,500	36.7	140.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	76,564,240 株	25年3月期	76,564,240 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,869,860 株	25年3月期	1,869,676 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	74,694,462 株	25年3月期1Q	74,695,248 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ(<http://www.lintec.co.jp>)に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州では財政危機の影響により景気低迷が長期化し、中国やインドなどの新興国では輸出や内需に厳しさを増し成長ペースが鈍化しましたが、米国では個人消費や住宅市場の改善などを背景に回復基調にあり、総じて景気は緩やかに回復してまいりました。一方、我が国においては、政府の経済政策や日銀の金融緩和による円高是正や株価上昇を背景として、輸出企業を中心に生産活動の持ち直しや個人消費に改善がみられるなど、景気回復の期待感が増してまいりました。

このような経営環境の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は46,889百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は3,003百万円（同19.3%増）、経常利益は3,447百万円（同35.0%増）、四半期純利益は2,375百万円（同38.9%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

【印刷材・産業工材関連】

当セグメントの売上高は20,133百万円（前年同期比2.2%減）、営業利益は455百万円（同38.6%減）となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(印刷・情報材事業)

印刷用粘着製品は国内では医療・医薬関連、物流関連は堅調であったものの食品用や家電用などを中心に総じて低調な推移となりました。海外においては中国やインドネシアを中心とした東南アジア地域で堅調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(産業工材事業)

2輪用粘着製品は東南アジア地域で堅調に推移しましたが、自動車関連粘着製品が国内での自動車生産台数の減少の影響を受け、また、ウインドーフィルムや工業用粘着製品なども需要の低迷により低調な推移となりました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ減少となりました。

【電子・光学関連】

当セグメントの売上高は17,474百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益は1,296百万円（同128.2%増）となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(アドバンストマテリアلز事業)

半導体関連粘着製品はスマートフォン効果もあり大幅に伸長しましたが、半導体関連装置は減少となりました。また、積層セラミックコンデンサー製造用コートフィルムはスマートフォン効果があったものの前期並みとなりました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(オプティカル材事業)

液晶関連粘着製品はテレビ用の需要が低調に推移したものの、スマートフォン、タブレットPC用の受注が堅調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

【洋紙・加工材関連】

当セグメントの売上高は9,281百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益は1,324百万円（同12.0%増）となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの状況は次のとおりです。

(洋紙事業)

主力のカラー封筒用紙に需要の増加があったほか、建材用紙や工業用特殊紙も堅調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(加工材事業)

FPC用剥離紙がスマートフォン効果により好調に推移したほか、一般粘着用剥離紙、光学関連用剥離フィルム、炭素繊維複合材料用工程紙も堅調に推移しました。この結果、当事業部門は前年同期に比べ増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は 218,374百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,326百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「現金及び預金」の増加	1,907百万円
・「受取手形及び売掛金」の減少	△2,341百万円
・「たな卸資産」の増加	2,533百万円

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は 70,273百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,205百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「支払手形及び買掛金」の減少	△510百万円
・「未払法人税等」の減少	△912百万円
・「その他流動負債」の減少	△819百万円

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は 148,101百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,531百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「利益剰余金」の増加	1,093百万円
・「為替換算調整勘定」の増加	3,270百万円

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,603	46,510
受取手形及び売掛金	61,791	59,450
たな卸資産	27,531	30,064
その他	4,838	4,778
貸倒引当金	△259	△102
流動資産合計	138,505	140,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	27,369	27,659
機械装置及び運搬具(純額)	24,405	24,262
土地	10,382	10,494
建設仮勘定	1,023	741
その他(純額)	1,734	1,693
有形固定資産合計	64,915	64,851
無形固定資産		
投資その他の資産	3,047	3,001
その他	9,752	10,109
貸倒引当金	△171	△288
投資その他の資産合計	9,580	9,820
固定資産合計	77,543	77,673
資産合計	216,048	218,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,124	42,613
短期借入金	1,430	1,480
未払法人税等	1,931	1,018
役員賞与引当金	46	21
その他	10,378	9,559
流動負債合計	56,911	54,693
固定負債		
退職給付引当金	14,136	14,297
環境対策引当金	132	132
その他	1,297	1,148
固定負債合計	15,566	15,579
負債合計	72,478	70,273
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,201	23,201
資本剰余金	26,830	26,830
利益剰余金	99,198	100,292
自己株式	△2,752	△2,752
株主資本合計	146,478	147,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213	336
為替換算調整勘定	△3,843	△573
在外子会社年金債務調整額	△213	△231
その他の包括利益累計額合計	△3,843	△468
新株予約権	113	113
少数株主持分	822	884
純資産合計	143,569	148,101
負債純資産合計	216,048	218,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	45,955	46,889
売上原価	36,128	36,186
売上総利益	9,827	10,703
販売費及び一般管理費	7,310	7,700
営業利益	2,517	3,003
営業外収益		
受取利息	67	52
受取配当金	37	38
固定資産売却益	—	17
為替差益	—	353
その他	92	78
営業外収益合計	197	539
営業外費用		
支払利息	3	3
固定資産除却損	40	21
為替差損	72	—
支払補償費	9	37
その他	34	31
営業外費用合計	161	95
経常利益	2,552	3,447
税金等調整前四半期純利益	2,552	3,447
法人税、住民税及び事業税	274	654
法人税等調整額	565	413
法人税等合計	840	1,068
少数株主損益調整前四半期純利益	1,712	2,379
少数株主利益	2	3
四半期純利益	1,710	2,375

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,712	2,379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121	123
為替換算調整勘定	3,253	3,327
在外子会社年金債務調整額	△9	△18
その他の包括利益合計	3,122	3,432
四半期包括利益	4,834	5,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,764	5,749
少数株主に係る四半期包括利益	70	62

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,589	16,806	8,559	45,955	—	45,955
セグメント間の 内部売上高又は振替高	6	4	3,960	3,972	△3,972	—
計	20,596	16,810	12,520	49,927	△3,972	45,955
セグメント利益	741	567	1,183	2,492	24	2,517

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産業 工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,133	17,474	9,281	46,889	—	46,889
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3	2	3,617	3,623	△3,623	—
計	20,136	17,477	12,898	50,513	△3,623	46,889
セグメント利益	455	1,296	1,324	3,076	△73	3,003

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。